



自由民主党  
衆議院千葉県第7選挙区支部長

# 月刊 さいとう健 けん

## さいとう健の『心からの訴え』

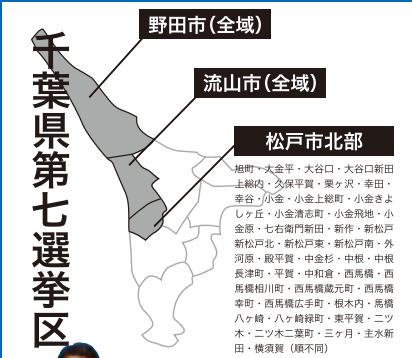


さいとう健  
携帯サイト開設  
QRコード



### プロフィール

昭和34年 6月14日東京生まれ(49歳)  
 昭和58年 通商産業省入省  
 平成4年 中小企業庁金融課  
 平成11年 通商産業大臣秘書官  
 平成15年 経済産業省電力基盤整備課長  
 平成16年 埼玉県副知事  
 平成18年 衆議院千葉7区補欠選挙にて公募により  
 221名の中から選ばれるも、955票差で惜敗  
 (趣味) 読書、子どもと遊ぶこと、ハンドボール  
 (家族) 妻、一男一女、オス犬一匹  
 (好きな人物) 原 敬  
 (好きな食べ物) ラーメン、焼肉  
 (学歴他) 東京大学卒業、ハーバード大学修士  
 東京大学非常勤講師(平成14~15年)  
 (現在) 自由民主党幹事長補佐 東京財団研究員



さいとう健事務所では、活動のお手伝いをしていただけるボランティアを募集しています。  
 ミニ集会の開催、ビラ配布作業、ポスター掲示などご協力が可能な方は、下記の連絡先までご連絡を下さい。お待ちしております。

討議資料

#### さいとう 健後援会事務所

〒270-0137 千葉県流山市市野谷665-40-103  
 TEL:04-7157-6223 FAX:04-7157-6224  
 e-mail:info@saito-ken.jp

### さいとう健の心からの訴え

今、私たちは、時代の転換期に立っております。内政においても、国際関係においてもです。  
 政治がしっかりとしなければならぬ、そういうときです。

しかしながら、今の政治は、その「責任」に充分応えられていない。

まず、民主党。わたしは、他人や他党のことを言うのはあまり好きではありませんが、悲し過ぎます。

ガソリン税を下げ、高速道路はタ

ダにし、公立高校の授業料もタダ。子供手当ても増額し、農家や漁業者の皆さんには所得を保障する。財源はと問い詰められれば、国家公務員の人件費を20%削減すると言う。そんなことができますか。そして、インド洋での給油・給水協力という最低限の国際貢献も、危ないからやらないと。

そんな無責任な政党に、この国の将来をゆだねるわけにはいきません。さいとう健は、政権交代で二大政党が切磋琢磨するのはいいことだと

思っていますが、今の民主党では、駄目です。

自由民主党。わが党ではありませんが、こちらも、「責任」という観点から、最近では、情けない限りです。

自由民主党の問題は、この「月刊さいとう健」でもたびたび書かせていただきましたが、国民の皆さんと感覚がズレてきていることではないかと思っております。後期高齢者医療制度や、年金問題、農水省の汚染米問題への対応、閣僚の不適切などなど、全てそこに原因があります。